

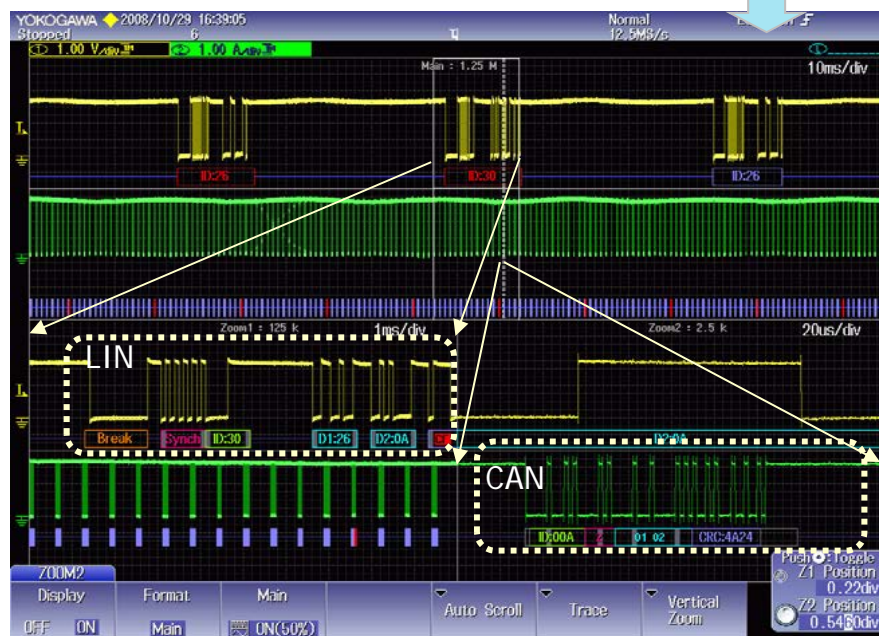
# DLM2000を使ったCANバス信号解析

## 概要

DLM2000シリーズの車載シリアルバス解析機能を使って、不良解析やトラブルシュートの効率がアップします。CAN信号とアナログ信号を同時に計測することで、センサ信号やスタート信号とCANデータのタイミング評価を行うことができます。



CAN/LINの2バス同時解析例



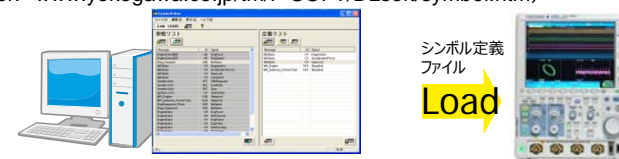
## 特長

### ■CANバス解析機能（オプション/F4）

- 250Mポイントのロングメモリによる長時間測定
- 4種類のバス（CAN、LINなど）を同時解析
- Symbol Editor（フリーソフト）で作成したシンボル定義ファイルによる、シンボルでのトリガ設定や解析（CANdbc対応）
- シリアルバス専用デュアルバストリガ（2つのバス信号のどちらかトリガ条件が成立したとき、トリガ）

### シンボリックトリガ&解析

データベースファイルを読み込み、シンボルによるトリガ設定や解析結果を表示できます。  
 (Symbol Editor: [www.yokogawa.co.jp/tm/F-SOFT/DLsoft/symbol.htm](http://www.yokogawa.co.jp/tm/F-SOFT/DLsoft/symbol.htm))



Symbol Editorフリーソフトウェア

